



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 富士古河E&C株式会社

コード番号 1775

URL https://www.ffec.co.jp

代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 日下 高

問合せ先責任者(役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 小田 茂夫 (TEL) 044-548-4500

四半期報告書提出予定日 2019年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	57,670	14.5	2,186	45.6	2,156	44.0	1,381	58.7
2018年3月期第3四半期	50,365	△2.5	1,502	△36.0	1,498	△36.7	870	△45.9

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 1,401百万円(23.7%) 2018年3月期第3四半期 1,132百万円(△21.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	153.66	—
2018年3月期第3四半期	96.82	—

2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」を算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	51,736	20,945	39.0
2018年3月期	53,782	20,191	36.0

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 20,177百万円 2018年3月期 19,372百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2019年3月期	—	0.00	—		
2019年3月期(予想)				65.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2019年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。株式併合を考慮しない場合の2019年3月期(予想)の期末配当金は13円00銭となります。詳細につきましては、サマリー情報の「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	82,000	2.2	4,700	9.0	4,600	6.8	3,000	5.0	333.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2019年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。株式併合を考慮しない場合の2019年3月期の業績予想(通期)における1株当たり当期純利益は66円71銭となります。詳細につきましては、サマリー情報の「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	9,026,561株	2018年3月期	9,026,561株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	33,144株	2018年3月期	32,670株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	8,993,583株	2018年3月期3Q	8,994,218株

2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算出しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は、2018年6月22日開催の第108期定時株主総会において、株式併合について承認可決され、2018年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を行っております。また、併せて同日付で単元株式数の変更(1,000株から100株への変更)を行っております。なお、株式併合を考慮しない場合の2019年3月期の配当予想及び業績予想は以下のとおりです。

- (1) 2019年3月期の配当予想
 - 1株当たり配当金
 - (期末) 13円00銭
- (2) 2019年3月期の業績予想
 - 1株当たり当期純利益
 - (通期) 66円71銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用・所得環境が改善傾向にあるなど、緩やかな回復が続きました。一方で、米国などの保護主義的な通商政策の動向や、海外経済の不確実性の高まりなど、先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

当社グループの属する設備工事業界におきましては、民間、公共ともに設備投資が堅調に推移しましたが、益々深刻になる労働力不足や受注価格競争が継続するなど、厳しい環境で推移しました。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高648億円（前年同期比9.3%増）、売上高576億円（前年同期比14.5%増）となりました。利益面では、営業利益21億86百万円（前年同期比45.6%増）、経常利益21億56百万円（前年同期比44.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益13億81百万円（前年同期比58.7%増）となりました。

セグメント別の状況につきましては、次のとおりであります。

[プラント事業]

当セグメントにおいては、社会インフラ工事、産業システム工事、並びに太陽光以外の発電設備工事を行っており、受注高は202億円（前年同期比26.3%増）、売上高は164億円（前年同期比26.2%増）、営業利益は10億94百万円（前年同期比1.2%増）となりました。

受注高、売上高は社会インフラの更新工事や民間企業の設備投資案件を取込んだことから前年同期を上回りました。営業損益は前期に高採算案件があったことなどから前年同期並みに推移しました。

[空調設備事業]

当セグメントにおいては、産業プロセス空調設備工事、一般空調・衛生設備工事を行っており、受注高は198億円（前年同期比17.0%増）、売上高は155億円（前年同期比1.9%増）、営業利益は6億81百万円（前年同期比16.4%増）となりました。

受注高は医療施設、教育施設、電子精密分野の設備投資などの大型案件を受注したことなどから前年同期を上回りました。売上高はほぼ前年同期並みに推移しましたが、営業損益はコストダウンに努めたことなどから前年同期を上回りました。

[電設・建築事業]

当セグメントにおいては、電気設備工事、建築・土木工事、並びに太陽光発電設備工事を行っており、受注高は150億円（前年同期比10.5%減）、売上高は158億円（前年同期比31.4%増）、営業利益は14億98百万円（前年同期比159.4%増）となりました。

受注高は太陽光発電設備工事が低調に推移したことから前年同期を下回りました。売上高は工作機械メーカーの電気設備工事の大型案件があったことから前年同期を上回りました。営業損益は売上高の増加に加え、コストダウンに努めたことなどから前年同期を上回りました。

[電力・情報流通事業]

当セグメントにおいては、電力送電工事、情報通信工事を行っており、受注高は45億円（前年同期比25.4%増）、売上高は32億円（前年同期比18.2%減）、営業利益は38百万円（前年同期比107.1%増）となりました。

受注高は送電工事及び情報通信工事ともに好調に推移したことから前年同期を上回りました。売上高は情報通信工事の工事量の減少により前年同期を下回りましたが、営業損益は送電工事の工事採算の改善により前年同期を上回りました。

[海外事業]

当セグメントにおいては、海外における設備工事を行っており、受注高は39億円（前年同期比14.6%減）、売上高は53億円（前年同期比7.6%増）、営業利益は89百万円（前年同期比70.8%減）となりました。

受注高はミャンマー、タイが低調に推移したことなどから前年同期を下回りました。売上高はカンボジアの大型商業施設案件があったことなどから前年同期を上回りました。営業損益はインドネシア、ミャンマーの売上高減少の影響などにより前年同期を下回りました。

[その他]

当セグメントにおいては、物品販売及び補修・修理等のサービス事業を行っており、受注高は11億円（前年同期比7.4%減）、売上高は11億円（前年同期比16.8%増）、営業利益は3億2百万円（前年同期比41.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ20億円減少し、517億円となりました。主な要因は受取手形・完成工事未収入金等の減少（68億円）、預け金の減少（18億円）、未成工事支出金の増加（39億円）、電子記録債権の増加（18億円）であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ27億円減少し、307億円となりました。主な要因は支払手形・工事未払金等の減少（26億円）、未払法人税等の減少（4億円）、退職給付に係る負債の減少（4億円）、未成工事受入金の増加（4億円）であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ7億円増加し、209億円となりました。主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益の計上（13億円）、配当金の支払（5億円）であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期通期の連結業績予想につきましては、2018年4月25日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	4,149	4,700
受取手形・完成工事未収入金等	32,557	25,733
電子記録債権	3,905	5,733
未成工事支出金	1,995	5,916
材料貯蔵品	158	202
預け金	3,353	1,485
その他	986	1,556
貸倒引当金	△111	△109
流動資産合計	46,994	45,220
固定資産		
有形固定資産	2,692	2,639
無形固定資産	763	673
投資その他の資産		
その他	3,486	3,380
貸倒引当金	△155	△177
投資その他の資産合計	3,331	3,203
固定資産合計	6,787	6,516
資産合計	53,782	51,736
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	22,378	19,722
短期借入金	27	208
未払法人税等	1,169	741
未成工事受入金	2,408	2,905
完成工事補償引当金	149	135
工事損失引当金	199	169
その他	2,586	2,362
流動負債合計	28,920	26,245
固定負債		
退職給付に係る負債	2,767	2,297
その他	1,903	2,248
固定負債合計	4,670	4,545
負債合計	33,590	30,791

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,970	1,970
資本剰余金	6,703	6,636
利益剰余金	11,324	12,194
自己株式	△28	△28
株主資本合計	19,969	20,771
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	156	109
為替換算調整勘定	△77	△99
退職給付に係る調整累計額	△676	△604
その他の包括利益累計額合計	△596	△594
非支配株主持分	818	768
純資産合計	20,191	20,945
負債純資産合計	53,782	51,736

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
売上高	50,365	57,670
売上原価	43,666	50,042
売上総利益	6,698	7,628
販売費及び一般管理費	5,196	5,441
営業利益	1,502	2,186
営業外収益		
受取利息	7	20
受取配当金	11	11
保険解約返戻金	5	-
その他	27	18
営業外収益合計	51	50
営業外費用		
支払利息	38	54
コミットメントフィー	5	8
為替差損	7	14
その他	3	3
営業外費用合計	55	80
経常利益	1,498	2,156
税金等調整前四半期純利益	1,498	2,156
法人税等合計	533	755
四半期純利益	964	1,401
非支配株主に帰属する四半期純利益	93	19
親会社株主に帰属する四半期純利益	870	1,381

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	964	1,401
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	67	△47
為替換算調整勘定	21	△23
退職給付に係る調整額	79	71
その他の包括利益合計	168	0
四半期包括利益	1,132	1,401
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,019	1,384
非支配株主に係る四半期包括利益	113	17

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	プラント 事業	空調設備 事業	電設・建築 事業	電力・ 情報流通 事業	海外事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	13,066	15,272	12,065	3,979	4,995	49,379	985	50,365	—	50,365
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	—	—	—	—	3	1	4	△4	—
計	13,069	15,272	12,065	3,979	4,995	49,382	987	50,370	△4	50,365
セグメント 利益又は損失(△)	1,081	585	577	18	307	2,570	213	2,784	△1,282	1,502

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品販売及び補修・修理等のサービス部門を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,282百万円は、主に全社共通部門にかかる費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	プラント 事業	空調設備 事業	電設・建築 事業	電力・ 情報流通 事業	海外事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	16,484	15,557	15,849	3,254	5,372	56,518	1,151	57,670	—	57,670
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	16,484	15,557	15,849	3,254	5,372	56,518	1,151	57,670	—	57,670
セグメント 利益又は損失(△)	1,094	681	1,498	38	89	3,403	302	3,705	△1,519	2,186

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品販売及び補修・修理等のサービス部門を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,519百万円は、主に全社共通部門にかかる費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(セグメント別受注高・売上高・営業損益・受注残高)

区分			前第3四半期 連結累計期間		当第3四半期 連結累計期間		前年同期 増減			
			金額 (百万円)	※ 構成比・ 利益率 (%)	金額 (百万円)	※ 構成比・ 利益率 (%)	金額 (百万円)			
受注高	報告セグメント	プラント事業	16,070	27.1	20,291	31.3	4,221			
		空調設備事業	16,957	28.6	19,848	30.6	2,890			
		電設・建築事業	16,838	28.4	15,071	23.3	△1,766			
		電力・情報流通事業	3,621	6.1	4,540	7.0	918			
		海外事業	4,628	7.8	3,954	6.1	△673			
		小計	58,116	98.0	63,707	98.3	5,590			
	その他	1,206	2.0	1,116	1.7	△89				
計			59,323	100.0	64,823	100.0	5,500			
売上高・ 営業損益	報告セグメント	プラント事業	売上高	13,066	25.9	16,484	28.6	3,418		
			営業損益	1,081	(8.3)	1,094	(6.6)	13		
		空調設備事業	売上高	15,272	30.3	15,557	27.0	284		
			営業損益	585	(3.8)	681	(4.4)	95		
		電設・建築事業	売上高	12,065	24.0	15,849	27.5	3,783		
			営業損益	577	(4.8)	1,498	(9.5)	920		
		電力・情報流通 事業	売上高	3,979	7.9	3,254	5.6	△725		
			営業損益	18	(0.5)	38	(1.2)	19		
		海外事業	売上高	4,995	9.9	5,372	9.3	377		
			営業損益	307	(6.2)	89	(1.7)	△217		
		小計	売上高	49,379	98.0	56,518	98.0	7,138		
			営業損益	2,570	(5.2)	3,403	(6.0)	832		
		その他			売上高	985	2.0	1,151	2.0	166
					営業損益	213	(21.7)	302	(26.3)	88
	調整額			売上高	—	—	—	—	—	
				営業損益	△1,282	(—)	△1,519	(—)	△236	
計			売上高	50,365	100.0	57,670	100.0	7,304		
			営業損益	1,502	(3.0)	2,186	(3.8)	684		
受注残高	報告セグメント	プラント事業	17,784	31.9	20,585	38.6	2,800			
		空調設備事業	13,313	23.9	13,678	25.7	364			
		電設・建築事業	15,129	27.1	11,421	21.4	△3,707			
		電力・情報流通事業	3,992	7.2	4,064	7.6	72			
		海外事業	5,108	9.2	3,257	6.1	△1,850			
		小計	55,328	99.3	53,007	99.4	△2,321			
	その他	395	0.7	320	0.6	△74				
計			55,723	100.0	53,328	100.0	△2,395			

※1. 受注高・売上高・受注残高については構成比を表示しております。

※2. 営業損益は利益率を括弧で表示しております。